

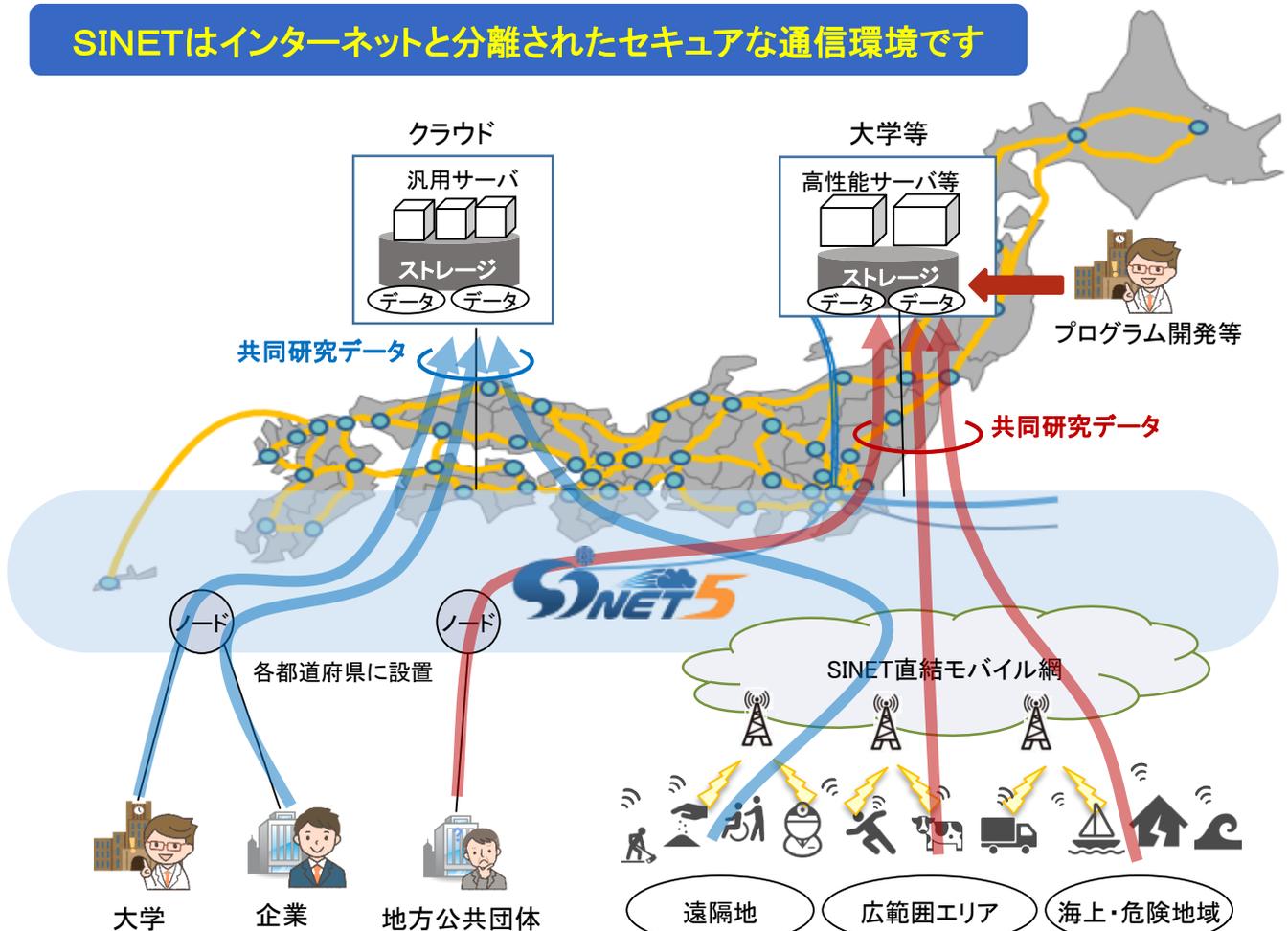
地域産業創生・産学連携に 学術情報ネットワーク(SINET)をご活用ください

政府の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の下、地方の特色ある創生のため、地方大学の振興及び地域の産業振興や専門人材の育成が求められています。地方大学が、その強みを伸ばし、産官学の連携を支え、イノベーションを創り出すために、多様なデータの収集・利用を可能とする先進的なネットワークSINETをご活用ください。

◆SINET(サイネット)とは

- ✓ 国立情報学研究所(NII)が構築・運営する情報通信ネットワークです。全国の大学・研究機関等の学術情報の基盤として、850以上の機関で300万人以上の研究者等に利用されています。
- ✓ 全国どこからでも先進的・超高速(100Gbps)・高信頼な利用が可能です。また、海外の研究ネットワークとも相互接続され、国内外の学術・研究情報の流通に使われています。
- ✓ SINETは、幅広く、人、組織、セクターをつなぐことを可能とし、IoT、ビッグデータ時代において、遠隔地、広域での利用を含め、産官学の連携体制の構築にも役立つものです。
- ✓ 民間企業・地方公共団体等も、大学・研究機関等と共同研究を行う場合、一定の条件で、SINETを利用することが可能です。(※平成30年度後期にはSINET直結のモバイル網も利用可能です。)

SINETはインターネットと分離されたセキュアな通信環境です



SINET接続用の回線を自前で用意し
研究拠点からノードに接続
(全都道府県で利用可能)

SINET接続用のSIMを自前で用意し
観測対象のモノに装着
(平成30年度後期より運用開始)

例① IoTを活用したスマート農業



例② 健康支援アプリの開発



(参考)
 地方大学・地域産業創生事業(H30年度地方創生関連予算等)応募について検討される皆様へ：
 同事業の「先導的研究基盤の活用に向けた環境整備等」を対象経費とする場合の補助率は3/4に設定されています。学術情報ネットワーク(SINET)は、共用可能な大容量情報ネットワークとして、当該先導的研究基盤の一つに該当します。